

## 集会案内

### 日曜日

礼拝 : 2:00pm-2:45pm

### 教会住所

c/o Grace Hills Church  
24521 Moulton Pkwy  
Aliso Viejo, CA 92637  
中庭の小さいチャペル

### 地図



### ホームページ

[www.irvinenihongokyokai.org](http://www.irvinenihongokyokai.org)

### 榑原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール : nobu@occc.org

### 杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎石叫 ■

「瀬戸一典」①

私たちの人生には忘れられない、いな忘れてはならない大失敗というものがありません。しかもチョコチョコ。他人が聞くと「なんだ、その程度の事で」と笑われる事かもしれません。夫々が当事者であり、時には加害者の場合もあるかもしれません。そんな大失敗が、後になって思い起こされては、独りで赤面し、頭を抱えて、記憶と自分史から消し去りたい衝動に駆られます。

私の大失敗の一つに、日本行き飛行機に乗り遅れた、というのがありません。休暇で帰国する際のハプニングであればまだ笑えるのですが。二〇〇四年九月十四日火曜日、翌週二十日の月曜日に予定されていた自分の結婚式の為の大事な日でした。いつもお世話になっているS兄にLAXまで送ってもらい、チェックインを済ませました。当時、出発カウンターの階はフードコートになっていて、特に、少し奥まったところには飛行機がゆっくり行き交うのが見える、私のお気に入りの展望スペースがありました。そして、なぜかそのエリアは、場内アナウンスが一切聞こえて来ない場所だったので。二時四十分出発の飛行機には二時間もあるな、と思いつつ、私はのんびりと行き来する航空機を眺めては、時折ニヤニヤして時間をつぶしていました。まもなく、人影も少なくなってきたので、いよいよゲートに向かおうと長い廊下をとぼとぼ歩いていくと、大きな窓から離陸していく飛行機が良く見えました。先に言い訳をしますと、チェックイン・カウンターの姉さんを見習い風の若い日本人で、場内アナウンスがうるさく響いている中、私は搭乗口と時間の説明を日本語で受けていました。搭乗口はチケットを見れば何番か分かります。当時のチケットは細長く、三分の一がミシン目で切り取れるタイプで、搭乗時間の「12:40分」の1の数字がミシン目と重なって、ぱっと見た感じが「2・40分」に見えました。出発が遅れる事も多かった時期でした。しかも日本語による「搭乗時間は十二時四十分です」というか細い声が他の場内アナウンスに邪魔されて、「二時四十分」と、聞き間違えてしまったのです。後に日本の身内から、午後二時なら十四時と言うはずだ、との指摘を受けたのですが、私はその時、毛を刈られる前の羊の様に、返す言葉もなく立ち尽くすしかありませんでした。

Rev. Tsukasa Sugimura

### 【わたしたちの教会の歩み】

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。杉村宰牧師をはじめ、榑原宣行牧師、加藤伸江姉、佐藤裕士兄と信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをしております。

### 【ミッション ステートメント】

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令（マタイ28：18-20）に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。